

1.5 株主構成：タイ国籍個人/法人.....%

外国籍個人/法人国籍.....%国籍.....% その他国籍.....%

出資比率で10%以上所有する株主リスト（出資比率の高い順番から記入すること）

株主名/出資者名	国籍	出資比率

1.6 設立済み法人の過去3年間の雇用実績（法人未設立の場合は第2項へ進んで下さい）

雇用	西暦		
	20.....年	20.....年	20.....年
タイ人（人数）			
外国人（人数）			

1.7 既に操業している法人の場合、BOI 奨励の有無を問わず、過去3年間の事業の生産能力と業績をご記入ください。

(金額：百万バーツ)

西暦	製品	年間最大 生産能力	生産実績	タイ国内販売 ¹⁾		輸出	
				数量	金額	数量	金額
20.....年							
20.....年							
20.....年 (直近)							

注：1) タイ国内販売は間接輸出を含む。

1.8 過去3年間の純利益

(金額：百万バーツ)

西暦	20.....年	20.....年	20.....年
純利益/(純損失)			

2. 資金調達および投資計画

2.1 資金調達

(単位：百万バーツ)

2.1.1 登録資本金

○新規に設立する法人の登録資本金.....百万バーツ 払込資本金.....

○操業している既存法人

☐ 社内留保を使用する☐百万バーツ増資する 払込資本金.....

2.1.2 借入金

☐ タイ国内での借入金☐ タイ国外からの借入金☐ タイ国内仕入先からのクレジット☐ タイ国外からの仕入先からのクレジット

合計（第 2.2 項の総投資金額と一致していること）

2.2 投資計画

(単位：百万バーツ)

1) 建設費もしくは 3 年を超える賃料

2) 機械費もしくは 1 年を超える賃借料

2.1) タイ国内の新品機械

2.2) タイ国外から輸入する新品機械

2.3) タイ国外から輸入する中古機械

2.3.1) 5 年以下

2.3.2) 5 年超～10 年以下

2.3.3) 10 年超（生産拠点移転の場合のみ）

3) 設置費

4) 試運転費

土地代・運転資金を除く投資金額（拡大プロジェクトの場合、1)-4) の合計）

5) 操業前費用

6) その他資産

土地代・運転資金を除く投資金額（新規プロジェクトの場合、1)-6) の合計）

7) 土地代

8) 技術料

9) 運転資金

総投資金額合計（1)-9) の合計）

注 1) 建設費、機械費、操業前費用、その他資産は、タイ投資委員会事務局布告第 Por. 1/2545 号における定義に基づくこと。

2) 技術料とは特許、著作権、ノウハウ、商標、製造権などの使用料を指す。

3. 工場/事業所の立地

No.	町	区/市	県	工業団地/工業区	面積 (ライ)

訳注) 1 ライ=1,600 平方メートル

4. プロジェクトの詳細

4.1 製品および生産能力

製品		年間最大生産能力 ¹⁾	単位	稼働時間	
英語名	タイ語名			時間/日	日/年

注 1) 年間最大生産能力は、第 4.4 項の主要機械の最大生産能力と上記稼働時間に基づいて計算。

4.2 半製品または副産物 (ある場合)

半製品または副産物	年間数量	単位

4.3 製品、半製品、副産物の詳細およびその用途 (写真および/またはカタログを添付すること)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

4.4 生産工程 各工程に使用する主な機械を明記してください。（書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください）

<u>生産工程</u>	<u>主な使用機械</u>
	
↓	
	
↓	
	
↓	
	
↓	
	

4.5 機械の詳細

（金額：百万バーツ）

機械	タイ国外からの輸入						タイ国内	
	国	新品		中古			新品	
		数量	金額 ¹⁾	数量	製造年	金額 ¹⁾	数量	金額 ¹⁾
1.								
2.								
3.								
4.								
5.								
その他								
小計								
機械費総額								

注1) 輸入機械についてはCIF 価格を、タイ国内で購入する機械については購入予定価格を用いること。

2) 5 年を超える中古機械を輸入する場合は、全ての機械を記載のこと。書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください。

4.6 環境保護計画

廃棄物の種類		一日当たり排出量	処理方法
固形廃棄物	-		
	-		
液体廃棄物	-	m ³	
	-	m ³	
粉塵/大気汚染	-		
	-		

該当する場合、チェックを入れてください。

☐ 環境安全評価 ESA/環境影響評価 EIA/環境健康影響評価 EHIA を必要とするプロジェクト

☐ ISO14000 規格（または同等の規格）取得済みの既存事業の拡大（証明書の写しを添付すること）

☐ ISO14000 規格はまだ取得していないが _____ までに取得予定（取得予定時期を記入すること）

注) 業種 1.5.2、1.6、1.9、1.10、1.13、1.14、1.15、1.16、1.17、2.2、2.7、2.8、2.9、2.10、2.11、2.12、2.13、2.14、2.15、3.1（漂白・染色工程がある場合のみ）、4.2、4.3、4.9、5.2.5（バッテリーまたは電池の製造のみ）、5.4.2、5.5、6.1、6.2、6.3、6.4、6.5、6.8、6.9、6.10、6.11、6.12、7.1.1、7.17、7.18 に該当する場合、初期環境影響評価フォーム（F PA PP 15）に記入の上、添付すること。

5. 雇用 奨励申請するプロジェクトの3年目時点での雇用

職位	タイ人従業員の数(人)	外国人従業員	
		国籍	人数(人)
経営管理職			
技術専門職			
監督職			
事務職			
熟練工および半熟練工			
合計			

6. 市場

6.1 市場計画

市場計画	タイ国内販売	間接輸出	直接輸出
販売割合(%)			

注 - タイ国内販売とは、タイ国内使用目的のタイ国内の顧客への販売のみを意味する

- 間接輸出とは、輸出向けに製造をするタイ国内の顧客への販売を意味し、輸出目的のタイ国内販売会社への販売も含む

- 直接輸出は海外の顧客への直接販売を意味する

6.2 主要な顧客

タイ国内の顧客	1. 2.
間接輸出先の顧客	1. 2.
直接輸出先の顧客	1. 国 2. 国

7. 事業計画

7.1 工場建屋/事業所

○工場建屋/事業所の購入/建設/改築/賃借開始予定.....月.....年

○既存プロジェクトと建物を共用する。

機械 タイ国内/海外で機械購入開始予定.....月.....年

生産 生産開始予定.....月.....年

7.2 生産計画（書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください）

製品	単位	生産量		
		1 年目	2 年目	3 年目

7.3 最初の3年間に使用する主要原材料（第7.2項の生産量に見合うこと）

(単位：百万バーツ)

原材料	単位	1 年目		2 年目		3 年目	
タイ国内調達原材料		数量	金額	数量	金額	数量	金額
1.							
2.							
3.							
4.							
5.							
その他							
タイ国内調達原材料合計							
輸入原材料		数量	金額	数量	金額	数量	金額
1.							
2.							
3.							
4.							
5.							
その他経費							
輸入原材料合計							
総合計							

8. 奨励申請するプロジェクトの最初の3年間のコストおよび利益の見積り

8.1 収入および生産コスト

(単位：百万バーツ)

	1 年目	2 年目	3 年目
収入 (第 6.1 項の市場計画に即した割合で)			
タイ国内販売	:	:	:
間接輸出	:	:	:
直接輸出	:	:	:
合計	=====:	=====:	=====:
コスト			
原材料費(第 7.3 項に記入した通り)			
タイ国内調達	:	:	:
輸入	:	:	:
人件費(第 5 項に記入した分の賃金・給与のみ)			
タイ人	:	:	:
外国人	:	:	:
公共料金(生産工程で使用する分)			
水道	:	:	:
電気	:	:	:
燃料/エネルギー	:	:	:
減価償却(国税法典に基づき計算すること)			
建物/工場	:	:	:
機械・設備	:	:	:
販売および管理費	:	:	:
利子			
タイ国内	:	:	:
海外	:	:	:
技術料・ロイヤルティー			
タイ国内	:	:	:
海外	:	:	:
研修費用	:	:	:
研究開発費	:	:	:
その他の経費	:	:	:
合計	=====:	=====:	=====:
利益(損失)			

8.2 製品の単価あたりの工場出荷価格

製品			
	パーツ/単位:	パーツ/単位:	パーツ/単位:
工場出荷価格			
原材料費			
公共料金			
その他の経費			
利益			

9. プロジェクトの有益性（書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください）

9.1 技術開発

- ☐ 新製品の研究開発 具体的に.....
-
- ☐ 生産工程の研究開発/近代化 具体的に.....
-
- ☐ 最新/先端技術の使用 具体的に.....
-
- ☐ 技術移転計画 具体的に.....
-
- ☐ 研究/教育機関との協力事業 具体的に..... 国..... 協力分野.....
-
- ☐ その他.....

9.2 人材開発

- ☐ 研修計画 研修分野:
-

9.3 タイ資本 51%以上のタイ国内サプライヤーの開発（例：トレーニング、技術支援）

- ☐ 国内サプライヤー開発計画、具体的に:
-

9.4 省エネルギー措置

- ☐ 生産工程において以下のエネルギー消費を削減する、省エネ措置がある。
- ☐ 電力および照明 具体的な省エネの方法:
-
- ☐ 燃料 具体的な省エネの方法:
-
- ☐ 水 具体的な省エネの方法:
-
- ☐ その他 具体的な省エネの方法:
- ☐ 代替エネルギーの使用 具体的に:
-からの代替エネルギー
- ☐ その他の省エネ措置 具体的に:
-

10. BOI 本部での担当官との面談のご希望日時をご記入ください。

ご面談希望日時 ¹⁾		
年月日	時間	または
年月日	時間	または
年月日	時間	または

注 : 1) ご面談希望日時は、申請日より 10 日間以内でご記入ください。その期間内でのご面談が難しい場合は、その理由を添えてください。

私は以上の内容が真正かつ正確なものであり、予想した内容も最も見込みが高いものであることを保証いたします。

(署名) 代理人
(.....)

(署名) 申請者
(.....)
日付

注 : 設立済会社の場合、代表権を持った者の署名並びに社印を捺印すること。